

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月6日(17:10~18:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	3人	人	人	8人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・送迎時や訪問サービス利用時、家族の思いや不安な声を聴き取り関係構築に努める。</li><li>・サービス利用初期はサービス内容の変更も多く職員間の統一が図りにくい為、利用の度にミーティングを開催し情報を共有する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・限られた時間の中で積極的に家族と関わり、関係を深める事が出来た。</li><li>・本人や家族からの思いや要望等を聴き取り、ミーティングや申し送り簿等で情報を共有できた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	1			8/8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	3	1		8/8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	2			8/8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	3			8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規利用開始前に本人や家族から情報を得て、カンファレンスや書面で情報共有している。</li><li>・本人や家族が今必要とされるサービスを見極め、緊急性及び本人の背景を考慮し、多職種と連携しサービス内容等を調整している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・サービスの開始初期は、サービスの統一性が図れていないことがある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規の利用者については、職員が仲介に入り、他利用者と馴染めるような雰囲気を作り、不安を取り除くようにゆったりと関わる時間を持つようにする。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月6日(18:00~18:50)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	人	人	8人

前回の改善計画

・各利用者の担当職員が具体的なケア方法や留意点などを的確に確認できる書式を作成し、都度見直す他、6ヶ月1回更新する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・各利用者が必要としているケア方法が一目で確認できる統一表を作成し、情報共有が可能となった。統一表は利用者の状態の変化がある度に見直し、常に最新の情報を全職員が把握していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	5	3			8/8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	1		8/8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8			8/8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	2			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・日々の生活の中で聴き取りした「したい」の実現に向け、本人や家族と相談し実行している。  
・利用者の要望や想いなどカンファレンスで伝達したり、書面で情報を共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・想いを口に出来ない利用者の想いを職員が代弁できていない。また、自分の想いを口にできる利用者は「～したい」ではなく、「～して」の関わりになっている時がある。  
・担当利用者以外の利用者について目標を把握できていない時があり、目標に沿った支援が行なえていない時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・利用者の想いを聴き取るよう、日々の関わりの中で常に意識しながら会話をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月6日(18:50~19:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・利用者個々が希望する暮らし方や気持ちを利用中に聴き取る。家族からは送迎や訪問サービス利用時に聴き取り情報を共有し、適切なケアを実践する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・日々の関わりの中から利用者個々、家族の「思い」をお聴きしながら、支援の内容や具体的な対応方法を決定しケアを実践した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		7	1		8/8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	1			8/8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	1		8/8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7			8/8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	2			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前に自宅に訪問し生活環境等を確認するとともに、本人や家族から生活暦等の聞き取りを行い把握している。
- ・日々の関わりの中で、利用者の表情や仕草を確認しながら体調の変化に気付くように努めている。
- ・本人の変化等は記録に残されると共に、ミーティングにおいて職員間で共有し、その時々合った支援を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・訴えの多い利用者への対応や業務優先により、想いを伝えられない利用者への関わりやコミュニケーションが後回しになることがある。
- ・利用者への支援が重なると業務をこなすことを優先してしまい、利用者が出来る部分まで職員が行なっている事がある。
- ・以前と現在の暮らしを繋げて考える意識が低い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・疾病や障害により想いを伝えられない利用者の抱えている想いの把握に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月9日(17:10~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・引き続き訪問や送迎時、利用者を支えて頂いている近隣の方へ、積極的に挨拶し関係作りに努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地域行事が中止となり参加が適わなかった。
- ・馴染みの理容店、美容院に出かけたり、事業所に来ていただいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7			8/8
	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7			8/8
	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8			8/8
	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		6	2		8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・傾聴ボランティア、配食弁当、ふれあい収集(ゴミ収集)など、地域の資源も活用し支援している。
- ・地域の馴染みの理容店の利用など、個々の支援を行っている。
- ・事業所広報誌の配布など、地域との交流を図っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者個々が暮らしている民生委員を把握できていない。
- ・利用者の自宅での生活全てを把握することは難しい。
- ・地域の資源を使う事例が少なく、理解できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者とは日々の関わりの中、家族には送迎や訪問時に事業所が直接関わっていない時間帯の過ごし方や人間関係について聞き出す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月9日(18:00~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	人	8人

前回の改善計画

- ・地域資源についての学習会を引き続き開催し、理解を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域資源についての学習会を開催し、利用者個々が必要とするサービスを利用していただいた。(シルバー人材センターのサービス、配食弁当など)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8			8/8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	1			8/8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	1			8/8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	2			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者個々の身体状況や生活背景、本人を支えている家族の都合も考慮し、必要なサービスを適切に提供している。
- ・体調の変化が見られた際は、速やかに家族や個々の主治医、母体の協力医療機関と緊密な連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方など、利用者に支援するにあたり、職員として必要なことを学ぶ機会が持てていない。
- ・コロナ禍ということもあり、地域の方が支援というのは難しい状況だと思われる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・「小規模多機能型居宅介護」の利用のあり方に関して、職員間で学ぶ機会を設ける。理解を深めた上で利用者個々の状態やニーズに合わせた柔軟な支援の実現に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月9日(18:40~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	人	1人	人	8人

前回の改善計画

- ・引き続き事業所の活動報告を広報誌で発信し、地域で身近な事業所であることを、お知らせする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、事業所で開催する行事にはお誘いしなかった。年4回、地域向け広報誌を回覧し、活動報告を行なった。サービス利用に繋がったケースがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	8				8/8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	5	1		2	8/8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5			3	8/8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5			3	8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランの更新時はもちろん、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。
- ・町内会の清掃にも積極的に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新型コロナウイルスの感染拡大の観点により、地域等の行事は中止や延期され参加がかなわなかった。また、地域のボランティアの受入れ、小学校の生徒との交流も一部控えた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・新型コロナウイルスの発生状況を確認しつつ、地域包括支援センターや利用者個々が暮らしている地域の方々から催しや行事などの情報をお聞きし、利用者に発信する。利用者が希望する催しや行事があれば、感染予防対策を行ないながら職員と一緒に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月14日(17:10~17:40)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	1人	人	8人

前回の改善計画

- ・全職員との定期的な面談を行い、その意見を事業所運営に反映する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・全職員との面談を4月に実施、新入職員や異動職員においては配置されてから1、3、6ヶ月と面談を実施し、職員からの意見を取り入れ業務改善や運営に反映した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	2			8/8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	1			8/8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	1			8/8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	1	2		8/8

できている点 200字程度で、できていること、その理由を記入すること

- ・定期的な面談を通し職員の意見や想いを運営に反映している。面談以外でも相談や困りごとなどあれば、その都度、職責との相談の機会が作れている。
- ・利用者、家族向けの満足度調査を実施し提供するサービスにおいて不足点等を把握し、サービスの充実を図っている。又、運営推進会議資料を利用者、家族に配布し、その意見を事業所会議で検討し運営に反映している。

できていない点 200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること

- ・新型コロナウイルスの感染予防の観点に伴い、地域との交流や行事などが中止となり、交流や参加に至らなかった。
- ・事業所の玄関に意見箱を設置しているが、あまり活用できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・事業所内外で地域行事が催される時は、感染予防対策を行ないながら、地域住民と交流を図る。そこでの関わりの中で、意見や要望をお聞きし運営に反映する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月14日(17:40~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	1人	人	8人

前回の改善計画

・法人研修、内部研修、外部研修の他、eランニング(ビデオ学習)を実施し、自主学習できる機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

・介護保険法等で決められた法令を遵守するための研修会を開催し、全職員が参加し学んだ。又、資格取得支援やスキルアップ支援の研修会に参加し学んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	1	1		8/8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	2	1	8/8
③	地域連絡会に参加していますか				8	8/8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	3	1		8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・毎月の職員会議後、研修を開催し必要とされる知識や技術を身に付けている。  
・外部研修を知らせ希望する研修に参加して頂いている。  
: 資格取得、スキルアップのため、目標を持って研修に参加できている。  
・介護事故が未然に回避できるようカンファレンス(分析)、研修を開催している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・新型コロナウイルスの感染予防の観点に伴い、地域連絡会への参加を控えた。  
・ヒヤリ、ハットする場面が日常化しており、記載への意識が低く指摘されるまで記載されない事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・ヒヤリ、ハットする場面が当たり前にならないように、日々のミーティングや職員会議で取り上げ、情報の共有を図る。ヒヤリ、ハットする場面が当たり前にならないように、職員同士が指摘し合える環境や雰囲気作りに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月14日(18:30~19:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・次年度の研修計画に「成年後見制度」に関する研修を取り入れ理解を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・成年後見制度についての研修会を開催し、理解を深めた。制度を必要とする利用者に役割や情報を発信した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8/8
②	虐待は行われていない	8				8/8
③	プライバシーが守られている	6	2			8/8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8				8/8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	1			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束や虐待は行われていない。
- ・個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得ているとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・複数の利用者の支援が重なり、自分自身に余裕がないとスピーチロックや命令口調になりかけたりする。
- ・職員1人でホールを対応する時に、事故防止の支援の場面や言葉掛けで、プライバシーへの配慮が欠けてしまうことがある。
- ・成年後見制度の活用がない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・言葉による拘束や行動制限に留意し、気付いた時には職員同士で指摘し合い、接遇の改善を図る。言葉使いについては、学ぶ機会を設け、場面に沿った言葉遣いができるように努める。